

平成 31 年度 第 1 回教育課程編成委員会を下記の予定で実施し、委員の皆様から 貴重なご意見ご感想を頂きました。ここに掲載させていただきます。

記

実施日時：令和元年 10 月 30 日（水）9 時～10 時

実施場所：ハーベスト医療福祉専門学校 5 階 ADL 室

いただいた御意見・ご感想

- ・ 3 年生で卒論の形で、先行研究をまとめて OUTPUT する形式をとっておられるのは、素晴らしい取り組みだと思う。
 - ・ ハーベストの卒業生は、入職時に新人に関わっている。ハーベストは専門性や社会人基礎力・思考力についても引き続き取り組んでほしい。
 - ・ 実習施設側も質を求められている。実習指導者会議を開催し、地域の指導者を優先してほしい。あと相互協力やコミュニケーションが必要で、他職種連携の中で、他職種の仕事の理解が必要。自身の領域だけの主張が強くなってしまっただけでは良くない。現場も相互協力、多職種連携に対して取り組みを行うので、学校も基礎作りをしてほしい。
 - ・ コミュニケーション能力が落ちている。生活スタイルとしてもコミュニケーションが減っているのでは仕方ない部分ではある。学校としてディスカッションをする時間、専門的な立場での会話ができるようなトレーニングを取り組みに入れてみてはどうか。
 - ・ 喀痰・吸引は現場ですぐに出来るレベルにあるのか。
- 学内では座学まで。実技は現場にでてから実習や最終的に資格を取りに行く時の基礎知識まで。ただ卒業後、比較的スムーズに取れているようである。
- ・ 老健などで募集しているところも多い。今後就職の際に武器になる。
 - ・ 幼稚園 2 種取れるようにしていただき、ご尽力いただきありがとうございます。知識・技術・思考・表現を取得しないといけない。子どもたちにもそういった点を教えようという指針が変わった。ハーベストのカリキュラムをみると、今に合ったカリキュラムになっていると思う。失敗しても何度もチャレンジできる子どもを育てることの重要性をいわれている。学生にも失敗から乗り越える体験そして、それを子どもに伝えられる人になれるようそのためにも学生には失敗を恐れず体験するよう指導してほしい。
 - ・ 調剤事務は必修ですか。
- 今は、履修は必修ですが、受験は選択にしている。
- ・ 必修のほうがいいと思う。資格を 8 月にとると残りの学生期間でモチベーションが下がる。4 月から登録販売者が調剤に入れるようになった。企業としては、薬剤師は外にでていくから、今後、医薬が薬局に残って調剤する時代になる。調剤の資格をもっていると就職に強くなる。
 - ・ ドラッグストアも企業もドラッグと調剤も併合している。どちらもとれるようにしたほうがいい。4 月から現場の医薬も資格を求められている。